学校番号	302

平成 31 年度　音楽

教科	音楽	科目	器楽（合奏）	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	管弦楽用譜面						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

自身の楽器の特性や特徴、また自身の技術と表現力を踏まえ、合奏という形体の中で自身がどのような役割を持つのかを考えましょう。その中で合奏に対する自身の技術と表現力を伸ばしながら、スコアリーディング等を通じ、合奏としての音楽の魅力を感じ取り、自らの楽曲への思いを表現しましょう。また協力して合奏を運営していく力も身につけましょう。

2　学習の到達目標

器楽に関する専門的な学習を通して，楽曲の表現内容を理解し，表現意図を明確にして創造的に表現する能力を養う。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	器楽に関する専門的な学習を通して、音楽文化を尊重し、主体的、創造的に音楽の学習に取り組もうとする。	器楽に関する専門的な学習を通して、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	器楽に関する専門的な学習を通して、創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。	器楽に関する専門的な学習を通して、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、価値判断し、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	演奏発表 観察等 定期テスト	演奏発表 観察等 定期テスト	演奏発表 観察等 定期テスト	演奏発表 観察等 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
4～7月	合奏	課題学習「定期演奏会等の発表会用演奏曲の練習」 パート練習と総合練習 各パートの演奏発表	○	○	○		a:合奏をすることを通して、音楽文化を尊重し、主体的、創造的に音楽の学習に取り組もうとする。 b:合奏をすることを通して、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:合奏をすることを通して、創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。	演奏発表 観察等 定期テスト
8～11月		課題学習「定期演奏会等の発表会用演奏曲の練習」 パート練習と総合練習 各パートの演奏発表	○	○	○		a:定期演奏会での発表を通して、音楽文化を尊重し、主体的、創造的に音楽の学習に取り組もうとする。 b:定期演奏会での発表を通して、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:定期演奏会での発表を通して、創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。	演奏発表 観察等 定期テスト
12～2月		課題学習「各種行事等の発表会用演奏曲の練習」 パート練習と総合練習 各パートの演奏発表	○	○	○	○	a:既習事項を通して、音楽文化を尊重し、主体的、創造的に音楽の学習に取り組もうとする。 b:既習事項を通して、音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。 c:既習事項を通して、創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。 d:楽曲を通して音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。	演奏発表 観察等 定期テスト レポート